



広島平和記念資料館 令和5年度第2回企画展

# ともだちの記憶

2024年3月1日 金 - 9月10日 火 東館1階 企画展示室  
入場無料

# ともだちの

# 記憶

ヒロシマを生き残った中学生には、友達に対する後ろめたさのようなものがあります。

街を歩いているとき、愛する人と手をつないでいるとき、子や孫の成長を目にしたとき、親の老いを感じたとき、ふっとあの日のことがよみがえってくるからです。

今回のきかく展<sup>てん</sup>では、遺品<sup>いひん</sup>や絵・証言<sup>しょうげん</sup>により、少年少女<sup>しょうせい</sup>の生死<sup>じょうきょう</sup>を分けた状況や、生き残った生徒<sup>ちんこう</sup>の苦しみ<sup>くるしみ</sup>や負い目<sup>こ</sup>、そして友を思い、鎮魂<sup>ちんこん</sup>の願い<sup>こ</sup>を込めて残した記録<sup>しょうかい</sup>を紹介しします。



①



②



③



④

表絵 切明千枝子さん作

- ①谷口勲くんと西本朝彦くんの学生服  
谷口順之助、西本浅男・まさえ寄贈
- ②加納文治くんの教練教科書入れ  
加納昭代寄贈
- ③石堂郁江さんの日記  
石堂直哉寄贈
- ④Sくんのゲートル  
八谷美枝寄贈

お問い合わせ先

広島平和記念資料館 学芸課  
<https://hpmmuseum.jp/>

〒730-0811

広島県広島市中区中島町1-2  
TEL 082-241-4004



生きとこくうちに

忘れられないことを教えられた